

第1回臨時会

新たな議会構成で始動！

— 議長に川越桂路氏、副議長に小森のぶたか氏を選出 —

第2回定例会

新型コロナウイルス対策含む補正予算を可決



ナイスハートカフェ（市役所本庁）…就労支援施設の皆さんがランチタイムに日替わり出店する野外カフェです。

～目次～

第1回臨時会・第2回定例会の概要、議決された主な議案の要旨

1面

個人質疑から

2～4面

可決された意見書の要旨

4面

議会からのお知らせ

4面

議案等に対する各党派等の表決態度

5面

委員会の構成

5面

鹿児島市議会議員新しく選出された45人

6面

編集・発行／鹿児島市議会

☎099-224-1111(市役所代表)

☎099-216-1454(政務調査課直通)

<鹿児島市議会ホームページアドレス>

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html>



- ▼議決された主な議案の要旨【
- 【第1回臨時会】
- ▼専決処分の承認を求める件（令和2年度鹿児島市一般会計補正予算（第1号））
- ◎主な内容
 - ・新型コロナウイルス感染症対策マスク配付事業
 - ・特別定額給付金事業
 - ・事業継続支援金事業
- ▼監査委員の選任について同意を求める件（2件）
- ・長浜昌三氏
- ・山口 健氏
- 【第2回定例会】
- ▼令和2年度鹿児島市一般会計補正予算（第2号）
- ◎主な内容
 - ・ひとり親世帯への臨時特別給付金支給事業
 - ・プレミアム付商品券発行支援事業
- ▼鹿児島市条例等一部改正の件
 - ・地方税法の一部改正に伴い、個人市民税のひとり親控除の追加、所有者不明土地等の現所有者の申告の制度化、新型コロナウイルス感染症等に係る税の徴収猶予の特例の整備等を行うもの
- ▼教育委員会委員の任命について同意を求める件
- ・立元千帆氏
- ▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件
- ・笹川理子氏

令和2年7月豪雨被災へのお見舞い

このたびの令和2年7月豪雨により、犠牲になられた方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。一日も早く復興がなされ、皆様の生活が安定されますよう、心からお祈り申し上げます。

個人質疑から

インターネット放映
(アクセス方法)
市議会トップページ
→ インターネット議会中継録画

第1回臨時会では6人、第2回定例会では18人の議員が個人質疑を行いました。
その中から一部を紹介します。
質疑者は次のとおりです。

- | | | |
|------------------|--------------------|------------------|
| 崎元ひろのり議員(公明党) | たてやま清隆議員(日本共産党) | のぐち英一郎議員(無所属) |
| まつお晴代議員(立憲フォーラム) | 小川みさ子議員(無所属) | 向江かほり議員(立憲フォーラム) |
| こじま洋子議員(公明党) | 長浜昌三議員(公明党) | 園山えり議員(日本共産党) |
| 中元かつあき議員(自由民主党) | 中原力議員(社・市民フォーラム) | 大園たつや議員(日本共産党) |
| 長田徳太郎議員(自由民主党) | 森山きよみ議員(社・市民フォーラム) | 西 洋 介議員(自由民主党) |
| 古江尚子議員(自由民主党) | 大園盛仁議員(無所属) | 園田裕之議員(自由民主党) |
| 伊地知紘徳議員(市民連合) | | |
- (掲載記事は質疑順ではありません。)

第1回臨時会

新型コロナウイルス感染症に係る支援制度の周知とさらなる充実

問 新型コロナウイルス感染症に係る支援制度の周知を図るとともに、補正予算を迅速に執行し、さらなる支援の充実を図る必要があると考えるが、市長の見解は。

答 今回の補正予算は、同感染症により経済や市民生活に重大な影響が生じていることから、市民生活を家計の面から支える特別定額給付金事業や、売り上げが減少した事業者を支える事業継続支援金など、緊急に対応が必要な支援策について、時機を逸することなく、果敢に対応するため専決処分をしたところである。

これらの事業については、対象となる全ての市民へ広く行き渡るよう周知に努め、一日でも早くお届けできるようにスピード感をもって進めるとともに、さらなる支援の充実についても、適宜適切に対応していきたいと考えている。



特別定額給付金の窓口

財政調整基金の取り崩し

問 今回の補正予算における財政調整基金からの繰入額と対象事業、残高は。また、今回の大規模な取り崩しに匹敵する過去の事例と、同基金の積み立て・活用についての市長の認識は。

答

同基金からは、事業継続支援金事業やマスク配付事業のほか、学校臨時休業対策費補助金の一部に17億円を繰り入れており、基金残高は47億円となっている。

多額な取り崩しの事例としては、平成5年度の8・6豪雨災害復旧対応のための43億円や21年度のリーマンショック後の経済対策等のための23億円などがある。

今回の取り崩しは、新型コロナウイルス感染症に対応するため、機動的な財政支出を図るべく行うこととしたところであり、今後も緊急・臨時的な支出が生じる場合には、同基金の積極的な活用を意を用いていきたいと考えている。

子育て世帯への臨時特別給付金

問 子育て世帯への臨時特別給付金の受給拒否の届け出の意味は。なぜ、支給開始が6月末なのか。

答 同給付金は、申請を要しないものであるが、国の通知により、対象者に個別の案内チラシを送付した後、届け出にかかる一定の期間を設け、受給の意思を確認することとなっている。

また、同給付金は、システム改修や案内チラシの作成・発送、届け出などに一定の期間を要することから、6月末の支給となるものである。

DV被害者等への特別定額給付金の対応

問 DV被害者やネットカフェ滞り者、野宿生活者などの特別定額給付金の申請方法とその周知は。また、同給付金の申請期限は。

答 DV被害者等は、配偶者等からの暴力を理由に避難している

旨を申し出ることで、居住地に住民票を移していても居住する市区町村で申請・受給が可能となる。ネットカフェ滞り者等は、住民登録がある場合はその市区町村を通して、ない場合は現に居住している市区町村に登録手続きをした上で申請を行うことになる。

周知については、市ホームページのほか、ネットカフェ店内へのポスター掲出やホームレス巡回相談などにおいてチラシ配布を行うこととしている。

同給付金の申請期限は、国の実施要領により3カ月以内となっており、本市では8月31日となる。

新型コロナウイルス感染症対策マスク配付事業

問 新型コロナウイルス感染症対策マスク配付事業の経費詳細と決定過程は。

答 同事業の経費内訳は、マスクの調達・梱包に約1億1559万円、チラシの印刷・配付等に約1363万円、郵送代などに約35万円を見込んでいる。

同事業は、全都道府県が緊急事態措置となる中、市民がマスクを調達するのが難しい状況が続いており、感染拡大防止に早急に対応するため実施したものである。

学校臨時休業対策費補助金

問 学校臨時休業対策費補助金として、今回の補正予算に計上された学校給食費返還等事業と衛生管理改善事業の内容と効果は。

答 学校給食費返還等事業は、小・中学校の一斉臨時休業による学校給食中止に伴う食材のキャンセル費と給食費の返金等に要する経費として計上した。また、衛生

管理改善事業は、給食の再開に向け、調理業者に対する手洗い消毒器などの設備更新費やマスクなど消耗品費の補助として計上した。

両事業の実施により、学校給食の安定的な供給や、調理業者の一層の衛生管理の徹底・改善が図られるものと考えている。

第2回定例会

新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮

問 新型コロナウイルス感染症に関連し、医療関係、物流業界など最前線で働く市民や感染者に対する誹謗中傷、差別、偏見などの相談状況と実施した啓発内容は。

答 本市や法務局等の相談窓口には、感染者や医療関係者等に対する不当な差別や偏見に関する相談が複数寄せられている。

本市では、ホームページ等で同感染症に関する人権への配慮についての市長メッセージを発信するとともに、関連の相談窓口を案内したところである。

避難所における感染症対策

問 災害時の避難所における3密(密閉・密集・密接)回避の対策は。また、避難所運営者と避難者向けマニュアル作成や要支援者、要配慮者への対策は。

答 避難所においては、3密回避の対策として、一人当たり4平方メートルのスペースを確保し、定期的な換気の実施やマスク着用・手洗い・咳エチケットへの協力の呼びかけ等を行うこととしている。

また、避難所運営に従事する職員用の「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアル」を作成したほか、避難者向けとして、3密回避や感染症対策に関するチラシを避難所内に掲示することとしている。

高齢者や障害者、妊産婦等への対応については、同マニュアルの中で、要配慮者・男女共同参画の視点で配慮した避難所の環境づくりを行うこととしている。



避難所入口に掲示された感染予防のお知らせ

市役所の3密対策

問 市役所本庁舎別館にある待合場所が3密とならない対策は。

答 本庁舎別館の3密対策として、窓口にビニールシートやアクリル板を設置したほか、待合場所の椅子の間隔や配置を見直した。また、来庁者が多い市民課においては、待ち状況を窓口呼出しシステムにより確認できるようにするとともに、市ホームページに掲載することで待合場所に集中しないよう対応を図ったところである。



3密対策中の市民課窓口

児童クラブ運営における感染症防止対策

問 児童クラブ支援員等が感染症防止対策に注意を払いながら長時間勤務してきた状況への認識と課題は。また、感染再拡大に備えた保育環境の改善への対応は。

答 児童クラブにおいては、定期的に換気を行うなど「3つの密」が重ならないよう配慮するとともに、消毒等の衛生管理に細心の注意を払っている。また、学校の臨時休業の際は、長時間にわたる勤務が求められる中、支援員の確保等に苦慮されたと認識しており、徹底した感染症防止対策と、支援員等の確保や負担軽減が課題であると考えている。

今後は、新たに非接触型体温計や空気清浄機を配備するなど感染症防止対策を強化するとともに、学校の臨時休業の際は、教育委員会と協議・連携しながら、児童クラブの円滑な運営が図られるよう努めていきたいと考えている。



3密対策がとられた児童クラブの様子

新型コロナウイルス感染症の検査体制の充実強化

問 帰国者・接触者相談センターを介さずに医師が直接検査を依頼できるPCRセンター設置の目的と人員体制は。また、感染者の

早期発見のため、無症状者も含めた大規模なPCR検査を実施する考えは。

答 PCRセンターは、検査体制の充実とともに、身近なかかりつけ医等が窓口となることで、市民がより相談しやすくなることを目的に設置したもので、医師、看護師、事務職員、誘導員各1人で実施している。

また、国においては、速やかに感染者を発見する観点から、医師が検査を必要と判断する基準に、「総合的に判断した結果、新型コロナウイルス感染症を疑う場合」を加え、無症状であっても検査を行うとしたことなどから、本市においても国の変更に対応し、検査を実施することとしたところであり、今後も、国の動向を注視していきたいと考えている。

地域の飲食店子ども食堂プロジェクト事業

問 子ども食堂の役割と本市における状況評価は。

また、今回の補正予算にある地域の飲食店子ども食堂プロジェクト事業の効果は。

答 同食堂は、さまざまな事情を抱える子どもたちの食を支え、居場所を提供することで、子どもの健全な成長を地域のつながりの中で支援する取り組みであると認識している。

現在、多くの同食堂は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け活動を自粛していることから、同食堂と飲食店が連携し、子どもや大人に弁当を提供するための必要経費を本市が助成することで、同食堂の活動を支援するとともに、子育て家庭の負担軽減や地域経済の活性化につながるものと考えている。

マスク着用時の聴覚や言語に障害のある児童生徒への課題と支援

問 □元の可視化が必要な聴覚や言語に障害のある児童生徒のマスク着用時の現状と課題は。また、課題解消のため、児童生徒や教員等へ透明マスクやフェイスシールド等を配布することへの見解は。

答 小・中学校において、マスクを着用している現状では、聴覚に障害のある児童生徒は、相手の口元が見えないため話が分かりにくく、言語に障害のある児童は、発音指導の際、口の動きの確認ができないなど、それぞれ課題となる学習場面がある。

透明マスクやフェイスシールドを使用することで、お互いの口の動きや表情が読み取りやすくなり、指導の効果が期待できることから、児童生徒と教員等への透明マスク等の配布について検討しているところである。



フェイスシールドを使用した授業の様子

県外観光客宿泊キャンペーン事業

問 県外観光客宿泊キャンペーン事業について、県内ではなく県外観光客を対象とした理由は。また、実施や中止を判断する具体的な数値条件と、中止した場合の宿泊客のキャンセル料等の負担はどのようになるのか。

答 同事業は、県域を越えた移動の制限により大きく落ち込んだ県外からの観光客の早期回復を図ろうとするものである。

事業実施を判断する具体的な数値条件はないが、国の「GOTキャンペーン事業」や新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、市民の安全確保と観光振興とのバランスにも留意する中で判断し、仮に中止した場合の費用返還などの取り扱いについては、状況に応じた対応が必要になるものと考えている。

事業継続支援金事業の追加対策・拡充

問 令和2年6月15日現在の本市事業継続支援金事業の予算額に対する執行率は17.45%である。申請期間が終了する6月末の状況を見極め、何らかの追加対策を講じることへの市長の見解は。

答 国においては、新型コロナウイルス感染症収束後の経済の力強い回復に向け、事業活動の継続を強力に支援するため、各種施策に取り組むこととされている。

本市としては、これらが有効に活用されるよう周知広報に努めるとともに、市域内で安心してあらゆる事業を継続できるよう、多くの事業者からの要望や議会での議論等も踏まえ、同支援金の対象を全ての業種に拡充するほか、地方創生臨時交付金を活用した新たな支援策についても実施していきたいと考えている。

プレミアム付商品券発行支援事業

問 本市においてもアフターコロナを見据えた地域経済の回復策は喫緊の課題であるが、新型コロナ

ウイルス感染症拡大による県内景況は。また、今後実施するプレミアム付商品券発行支援事業の概要と期待される効果は。

答 調査機関の分析等によると、県内の景況は、幅広い業種で売上高が大幅に減少し、雇用面においても有効求人倍率が低下するなど、依然として極めて厳しい状況が続いているとされている。

また、同事業は、プレミアム付商品券を発行する商店街・通り会等に対し、上限3割のプレミアム負担額や印刷費などの経費を助成するもので、7月からの募集開始を予定している。

効果としては、商品券をきっかけに新たな需要が喚起され、商店街の活性化や消費の拡大につながることを期待しているところである。

新型コロナウイルス感染症によるごみ減量への影響

問 令和元年度の家庭ごみ量の分析とその要因、今後の推移は。また、新型コロナウイルス感染症が、家庭ごみ有料化の判断に与える影響と家庭ごみマイナス100%の目標達成に向けた今後の考え方は。

答 家庭のごみ量については、もやせるごみ等は横ばいの状況で推移している一方、ペットボトル等の資源物は、同感染症に伴う外出自粛等の影響で2年3月に大幅に増加し、これにより、近年減少傾向であった家庭のごみ量は増加に転じており、今後も同様の状況が続くものと考えている。

また、目標達成については、期限を3年3月に設定していることから、大変厳しい状況にあるものと考えているが、2年6月から剪

定枝の戸別収集や水切りなどのテレビCMによる意識啓発など新たな取り組みを始めたところであり、まずは目標達成に向け、取り組んでいきたいと考えている。



生ごみの8割は水分。水切りで生ごみを減らしましょう！

磯新駅の早期設置に向けて

問 磯新駅設置協議会における本市の役割と令和2年度に取り組み、全体スケジュールは。また、新駅の早期設置に対する市長の思いは。

答 磯新駅設置については、2年5月に事業主体となる協議会が設立され、経済界が主体的に進める体制が構築されたところであり、本市としても、これに参画し、事務局を担うとともに、国との協議など適切に対応していきたいと考えている。

協議会の2年度の事業内容は、JR九州との覚書の交換や駅設置への理解促進についての広報等であり、3年度以降に基本設計や実施設計、工事を行い、6年度の開業を目指すこととしている。

駅設置により、交流人口の拡大や地域経済の活性化につながることを期待できることから、本市としても経済団体や県と一体となつて、関係者の協力をいただきながら、早期設置に向けて取り組みを進めていきたいと考えている。

投票率の向上に向けて

問 令和2年4月の市議会議員選挙の投票率の年代別・性別・地域別の特徴は。また、投票率向上策の検討の必要性に対する認識と他都市で行っている移動投票所の実施や共通投票所の選択など参考にする施策への見解は。

答 今回の市議選の投票率は、年代別では20代が最も低く、年代が上がるにつれて高くなる傾向があり、18・19歳は、20・30代よりも高くなっている。性別では、男女間に大きな差はなく、地域別では、桜島地域と郡山地域は前回の投票率を上回ったが、その他の地域は下回ったところである。投票率は、全国的にも低下傾向にあり、その背景には若者を中心とした政治的無関心や政治離れが指摘されていることから、引き続き、主権者教育や啓発活動を行うとともに、有権者が投票しやすい環境整備を図っていくことが必要であると考えている。



出前授業で選挙を体験する学生

鹿児島交通のバス路線廃止による影響への対応

問 鹿児島交通が明和地域や常

安団地などを運行するバス路線を廃止したが、その後の具体的な影響と地域住民からの要望は。また、代替策への見解と今後の進め方は。

答 廃止された4路線の現地調査を行ったところ、地域住民からは「近隣のバス停まで歩いていくのが高齢者には負担が大きい」「タクシーを利用しているが費用がかかる」などの意見が寄せられており、特に高齢者への影響が大きいようである。また、「早急に代替交通手段を確保してほしい」などの要望も寄せられていることから、本市としても、代替交通手段の検討が必要であると考えており、今後、地元との意見交換等を行いながら、運行方法等の検討を進めていきたいと考えている。

マイナンバーカードの取得促進

問 マイナンバーカードの機能と今後期待する効果は。また、交付率が上がらない原因と今後の対策は。

答 同カードは、本人確認の際の公的な身分証明書のほか、各種行政手続きのオンライン申請やコンビニ交付サービス等に利用でき、今後、国は、健康保険証など既存の各種カード等との連携や一体化を推進することとしており、さらに利便性が向上していくものと考えている。

また、内閣府の調査によると、取得しない理由として「必要性を感じられない」が最も多く、「身分証明書になるものは他にある」「個人情報漏れが心配」などとなっている。本市としては、国と連携して同カードの活用意義や安全性等について、引き続き周知広報に努めるとともに、出張申請

受け付けなどにより取得促進に取り組んでいきたいと考えている。



マイナンバーカード

北朝鮮による日本人拉致問題

問 拉致問題についての本市の認識と取り組みは。また、市民の正しい理解と強い認識を共有すべきと考えるが当局の決意は。

答 拉致問題は決して許すことのできない犯罪行為であり、重大な人権侵害問題であると認識している。本市は、同問題を人権課題の一つとして人権教育・啓発基本計画に掲げるとともに、毎年12月の北朝鮮人権侵害問題啓発週間にパネル展示等を行っているほか、学校では国から配布された啓発アニメDVD「めぐみ」を視聴するなど、理解と認識を深めている。

今後、引き続き国の動向を踏まえ、関係自治体などと連携・協力しながら、情報収集や市民への啓発活動に取り組むほか、児童生徒の発達段階に応じて意識を高めていくことが大切であると考えている。

性的少数者の方々への支援

問 性的指向や性自認について

の差別や性的指向等を本人の同意なく他人に明かすアウトイングもパワーハラスメントであること等の理解を深め、同ハラスメントをなくすためにも労働施策総合推進法の徹底を踏まえて、パートナートップ制度導入の検討をすべきと考えるが市長の見解は。

答 性的少数者の方々、日常生活のさまざまな場面においても安心して暮らせるよう、理解促進や相談・支援等の取り組みを推進し、全ての人の人権が尊重される社会の実現に努めていきたいと考えている。

同制度については、これまでの議論や調査・研究等を踏まえ、今後、一定の方向性を整理したいと考えている。

解説 労働施策総合推進法

令和元年6月の法改正で、職場におけるパワーハラスメント防止措置が、事業主に義務づけられ、2年6月から施行された。

集約型都市構造に向けた土地利用ガイドプランの推進

問 農村等中山間地域における土地利用ガイドプランの達成状況と評価、課題は。

答 同プラン策定後、小山田・平川小学校周辺など、市街化調整区域内の7カ所全ての集落核等で地域住民との意見交換会を実施しており、店舗等の立地に関する意見などが寄せられている。

拠点形成の実現には、地域住民や民間事業者と連携して取り組む必要があることから、効果の発現には時間を要するものと考えている。そのような中、一部の集落核で小規模な店舗が建築されるなど生活利便施設の誘導の一助になっているものと考えている。

政務活動費収支報告書等のインターネット公開

平成28年5月分からの政務活動費収支報告書と収支内訳書、領収書等の写しを、インターネットで公開しています。

政務活動費の交付を受けた会派ごとに、令和2年4月分までの文書をご覧いただけます。



詳しくは市議会ホームページをご覧ください▶

政務活動費とは

地方自治法及び鹿児島市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、鹿児島市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。

【交付対象】

鹿児島市議会における会派（所属議員が1人の場合を含みます。）

【交付額および交付の方法】

次の合算額を、4月から9月まで及び10月から翌年3月までの各区分による期間ごとに交付します。

- ・各月の1日（基準日）における当該会派の所属議員数に月額150,000円を乗じて得た額
- ・基準日において現に会派が雇用している事務補助員に係る当該月分の雇用に要する経費として月額270,000円以内で市長が別に定める基準により算定した額

市議会図書室でも政務活動費収支報告書等を閲覧できます

市議会図書室では、平成26年度分からの収支報告書等の写しを閲覧できます。

- ・閲覧場所：市議会図書室（西別館4階）
- ・閲覧時間：午前8時30分～午後5時15分（閉庁日を除きます。）

市議会事務局総務課
☎ 099-216-1450(直通)

可決された意見書の要旨

第2回定例会では2件の意見書案を原案どおり可決しました。要旨は次のとおりです。

●新たな過疎対策法の制定に関する意見書

国においては、現行法の期限終了後も、引き続き過疎地域の振興が図られるよう新たな過疎対策法を制定することなどを強く要請するため、国会および関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、総務大臣

●教育予算の拡充を求める意見書

国においては、令和3年度の予算編成において、子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数の改善を推進するとともに、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を堅持することを強く要請するため、国会および関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対

議案	件名	自由民主党	公明党	社民市民フォーラム	市民連合	日本共産党	立憲フォーラム	無所属A	無所属B	無所属C	結果
		【第1回臨時会(5月)】	▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	×	○	○	
	▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	▼専決処分の承認を求める件〔令和2年度鹿児島市一般会計補正予算(第1号)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	▼鹿児島市介護保険条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 同意
	▼監査委員の選任について同意を求める件〔2件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	【第2回定例会(6月)】	○	○	○	○	×	○	×	○	×	可決
	▼鹿児島市手数料条例一部改正の件										
	▼鹿児島市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件										
	▼鹿児島市幼保連携型認定こども園の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件										
	▼鹿児島市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	▼鹿児島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例一部改正の件										
	▼自動車購入の件〔5件〕										
	▼食品検査機器購入の件										
	▼鹿児島市介護保険条例一部改正の件										
	▼鹿児島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例一部改正の件										
	▼区分所有による建物の一部及び土地取得の件〔図書館の新設(千日町)〕										
	▼鹿児島市印鑑条例一部改正の件										
	▼鹿児島市国民健康保険税条例一部改正の件										
	▼公の施設の指定管理者の指定に関する件〔かごしま健康の森公園パークゴルフ場〕										
	▼損害賠償の額の決定の件〔市立病院における医療事故〕										
	▼鹿児島市国民宿舎レインボー桜島条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	▼鹿児島市観光農業公園条例一部改正の件										
	▼鹿児島市公営企業職員の給与の種類及び基準を定める条例一部改正の件										
	▼新たに生じた土地を確認する件〔桜島港(西道地区)内の公有水面埋立地〕										
	▼町の区域の変更に関する件〔新たに生じた公有水面埋立地の桜島西道町への編入〕										
	▼鹿児島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例一部改正の件										
	▼鹿児島市消防団員等公務災害補償条例一部改正の件										
	▼職員の給与に関する条例及び鹿児島市会計年度任用職員の給与等に関する条例一部改正の件										
	▼鹿児島市税条例等一部改正の件										
	▼令和2年度鹿児島市一般会計補正予算(第2号)										
	▼専決処分の承認を求める件〔令和2年度鹿児島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	▼教育委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
意見書案	▼新たな過疎対策法の制定に関する意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	▼教育予算の拡充を求める意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

会派名等	議員数	所属議員名	会派名等	議員数	所属議員名
自由民主党	21人	西洋介 山下 要 中元かつあき 徳利こうじ	社民・市民フォーラム	5人	平山タカヒサ 中原 力 大森 忍 森山きよみ
		霜出佳寿 佐藤高広 蘭田裕之 瀬戸山つよし	市民連合	5人	合原ちひろ 米山たいすけ 伊地知紘徳 三反園輝男
		わかた高徳 奥山よしじろう 川越桂路 山口 健			片平孝市
		古江尚子 仮屋秀一 柿元一雄 志摩れい子	日本共産党	3人	園山 えり たてやま清隆 大園たつや
		中島蔵人 小森こうぶん 上門秀彦 長田徳太郎	立憲フォーラム	2人	向江かほり まつお晴代
入船攻一	無所属A	1人	小川みさ子		
公明党	6人	こじま洋子 しらが郁代 松尾まこと 長浜昌三	無所属B	1人	大園盛仁
		小森のおたか 崎元ひろのり	無所属C	1人	のぐち英一郎

委員会の構成

令和2年第1回臨時会において、常任委員会、議会運営委員会および特別委員会の委員の選任が行われました。新たな委員会の構成は下表のとおりです。(令和2年5月15日現在)

委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	所管事項	委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	調査・審査事項			
常任委員会	9人	9人	◎佐藤高広 ○園山えり 山下 要 中原 力 長浜昌三 伊地知紘徳 仮屋秀一 小森こうぶん 入船攻一	総務局、企画財政局、環境局、会計管理室、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項	議会運営委員会	11人	11人	◎山口 健 ○崎元ひろのり 中元かつあき 米山たいすけ 佐藤高広 大園たつや 奥山よしじろう 長浜昌三 大森 忍 古江尚子 入船攻一	1 議会の運営に関する事項 2 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 3 議長の諮問に関する事項			
			◎古江尚子 ○のぐち英一郎 西洋介 まつお晴代 小森のおたか 大森 忍 柿元一雄 片平孝市 長田徳太郎	危機管理局、健康福祉局及びこども未来局の所管に属する事項				特別委員会	11人	11人	◎しらが郁代 ○中元かつあき 徳利こうじ たてやま清隆 わかた高徳 崎元ひろのり のぐち英一郎 志摩れい子 森山きよみ 中島蔵人 片平孝市	桜島火山の継続的な爆発に伴う降灰対策等について調査検討を行い、国・県の財政措置を含めた各種施策のより一層の充実強化を期するため、関係当局への意見反映を図る。
			◎霜出佳寿 ○森山きよみ 合原ちひろ こじま洋子 たてやま清隆 奥山よしじろう 川越桂路 志摩れい子 小川みさ子	市民局及び教育委員会の所管に属する事項							◎瀬戸山つよし ○伊地知紘徳 向江かほり 合原ちひろ こじま洋子 平山タカヒサ 佐藤高広 蘭田裕之 古江尚子 仮屋秀一 上門秀彦	本市が当面している都市整備問題(河川改修、港湾整備、バイパス建設、鹿児島中央駅周辺及び鹿児島港本港区の課題)について調査検討を行い、関係当局への意見反映を図る。
			◎松尾まこと ○徳利こうじ 中元かつあき 瀬戸山つよし 大園たつや わきた高徳 崎元ひろのり 三反園輝男 秋広正健	産業局、観光交流局、農業委員会、市立病院、交通局、水道局及び船舶局の所管に属する事項							◎奥山よしじろう ○長浜昌三 まつお晴代 山下 要 園山えり 霜出佳寿 松尾まこと 山口 健 三反園輝男 長田徳太郎 秋広正健	地方創生に係る本市の「人口ビジョン」及び「総合戦略」の進捗状況等について調査検討を行い、関係当局への意見反映を図る。
			◎米山たいすけ ○蘭田裕之 向江かほり 平山タカヒサ しらが郁代 山口 健 大園盛仁 中島蔵人 上門秀彦	建設局及び消防局の所管に属する事項								

鹿児島市議会議員

新しく選出された45人

任期: 令和2年4月29日~令和6年4月28日



議長

副議長



川越 桂路(48)
①自民党
②加治屋町11-20
③6回 ④市議会議員



小森のぶたか(59)
①公明党
②伊敷台7丁目12-6
③5回 ④市議会議員



向江かほり(32)
①立憲
②坂元町
③1回 ④市議会議員



合原ちひろ(40)
①市民連合
②東谷山3丁目6-6-101
③1回 ④行政書士



西洋介(44)
①自民党
②草牟田1丁目22-14
③1回 ④市議会議員



まつお晴代(45)
①立憲
②田上6丁目
③1回 ④政党役員



山下 要(48)
①自民党
②東俣町3485-4
③1回 ④市議会議員



こじま洋子(49)
①公明党
②平川町487-4
③1回 ④市議会議員



園山 えり(42)
①共産党
②唐湊3丁目30-3
③2回 ④市議会議員



平山タカヒサ(52)
①社民
②上福元町5779-5
③2回 ④市議会議員



中元かつあき(52)
①自民党
②田上6丁目20-17-507
③2回 ④会社役員



徳利こうじ(57)
①自民党
②紫原7丁目4-15
③2回 ④市議会議員



霜出 佳寿(40)
①自民党
②東谷山3丁目36-11
③3回 ④市議会議員



米山たいすけ(42)
①市民連合
②下伊敷3丁目15-17
③3回 ④市議会議員



中原 力(46)
①社民
②川上町726
③3回 ④市議会議員



佐藤 高広(49)
①自民党
②甲突町19-20-1305
③3回 ④市議会議員



しらが郁代(62)
①公明党
②紫原5丁目10-27
③3回 ④市議会議員



蘭田 裕之(63)
①自民党
②皇徳寺台2丁目19-12-2
③3回 ④市議会議員



たてやま清隆(64)
①共産党
②皇徳寺台3丁目16-8
③3回 ④市議会議員



瀬戸山つよし(66)
①自民党
②光山2丁目14-5
③3回 ④市議会議員



大園たつや(42)
①共産党
②吉野町2240-13
③4回 ④団体職員



松尾まこと(54)
①公明党
②清和1丁目18-10
③4回 ④市議会議員



わきた高德(75)
①自民党
②本城町360-3
③5回 ④行政書士



奥山よしじろう(51)
①自民党
②花野ヶ丘2丁目45-6
③5回 ④市議会議員



長浜 昌三(57)
①公明党
②吉野町6005-8
③5回 ④市議会議員



伊地知紘徳(60)
①市民連合
②明和5丁目37-3
③5回 ④団体役員



崎元ひろのり(61)
①公明党
②薬師2丁目26-18
③5回 ④市議会議員



大森 忍(62)
①社民
②武岡4丁目6-14
③5回 ④市議会議員



のぐち英一郎(48)
①無所属
②玉里団地3丁目12-7
③6回 ④市議会議員



山口 健(52)
①自民党
②山田町3498-1
③6回 ④市議会議員



古江 尚子(63)
①自民党
②上本町4-10-505
③6回 ④市議会議員



仮屋 秀一(68)
①自民党
②吉野町4046-1
③6回 ④市議会議員



柿元 一雄(71)
①自民党
②坂之上1丁目39-18
③6回 ④市議会議員



志摩れい子(76)
①自民党
②真砂町76-16
③6回 ④市議会議員



森山きよみ(67)
①社民
②花野ヶ丘2丁目1-13
③7回 ④市議会議員



大園 盛仁(67)
①無所属
②犬迫町3489
③7回 ④農業



小川みさ子(67)
①無所属
②桜ヶ丘6丁目20-19
③7回 ④環境写真家



中島 蔵人(69)
①自民党
②宇宿1丁目2-8
③8回 ④団体役員



三反園輝男(62)
①市民連合
②星ヶ峯4丁目38-20
③8回 ④市議会議員



小森こうぶん(70)
①自民党
②上之園町22-21
③8回 ④市議会議員



上門 秀彦(65)
①自民党
②武岡1丁目29-11
③9回 ④市議会議員



片平 孝市(69)
①市民連合
②草牟田2丁目22-5
③9回 ④市議会議員



長田徳太郎(71)
①自民党
②上福元町3930
③9回 ④会社役員



秋広 正健(76)
①社民
②桜ヶ丘2丁目37-7
③9回 ④団体役員



入船 攻一(74)
①自民党
②下伊敷3丁目12-32
③10回 ④団体役員

掲載順序は、議長・副議長以下、上段左から当選回数順です。



議員名(年齢)

- ①会派名等
②住所
③当選回数 ④職業

※会派名等

自民党:自由民主党

公明党:公明党

社民:社民・市民フォーラム

市民連合:市民連合

共産党:日本共産党

立憲:立憲フォーラム

無所属:無所属

<令和2年5月15日現在>

